

SSH特別講義（2024年度第3回）実施要項（案）

題目 「獣医師という仕事について」

講師 高見 しずく （神戸高校 67 回生）
天王寺動物園 動物診療課 獣医師

日時 12月7日(土) 14:30~16:30

場所 兵庫県立神戸高等学校 探究ルーム（科学館1階）
〒657-0804 神戸市灘区城の下通1-5-1

対象 総合理学科と普通科の希望生徒

目的 本校卒業生で、現在天王寺動物園 動物診療課 獣医師として活躍されている、高見しずく氏に、獣医師の仕事の内容等についても詳しく説明していただき、興味を深める。

内容 私は神戸高校を卒業後、獣医師になるという進路を選択し、大学に進学しました。しかし獣医師と一括りに言っても、伴侶動物（ペット）のための獣医師、産業動物（家畜）のための獣医師、公務員、研究職、大学の先生等々、そこには更にたくさんの職業が存在します。そのどれもが、人と動物の健康を守り、共生していくうえで非常に大切な仕事です。そんな幅広い獣医師という職業について、ご紹介したいと思います。

またそんな中で、現在私は動物園に勤務する獣医師として働いています。動物園での獣医師の仕事は、動物の健康を管理し、けがや病気の治療を行うものです（図1）。しかし実際はそれだけでなく、教育普及活動（図2）や調査研究、保全活動など様々な仕事を行っています。珍しい職業ではありますが、普段私たちがどのように働いているのかを知っていただき、興味を持っていただければ幸いです。